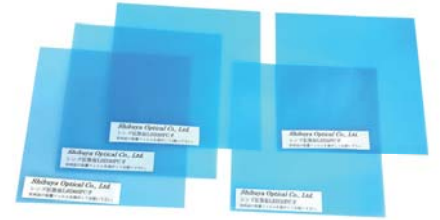
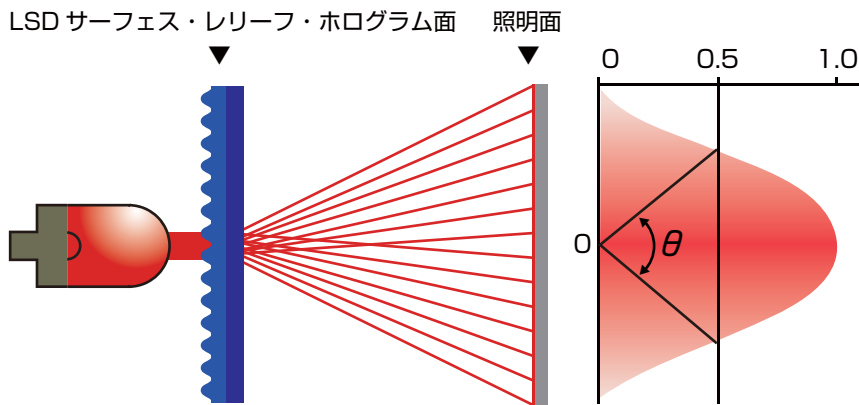


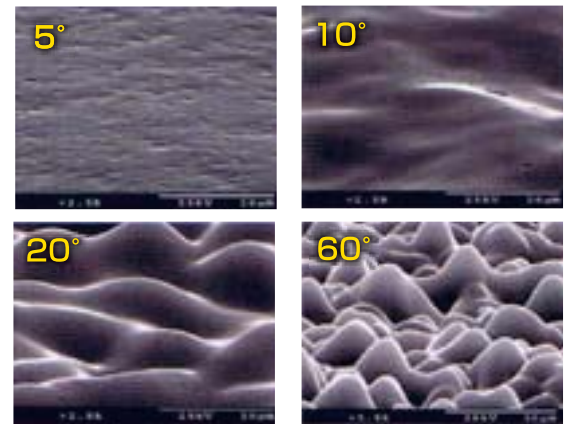
レンズ拡散板LSD(Light Shaping Diffuser)は微小なレンズアレイの拡散機能により、光を拡散整形し、照明ムラを解消します。また必要な範囲にだけ光を拡散できますので、光量を有効に活用できます。さらにRGB色のLEDを高い透過率のまま綺麗に混色します。渋谷光学では拡散角度(円拡散のみ)の異なる5種類をご用意しています。



拡散原理



レンズの拡散板表面構造



光源の選択 LED光、ハロゲン光、レーザー光にも対応。またコヒーレント光、インコヒーレント光のどちらにも対応し波長依存所もありません。

高い透過率 拡散角度により異なりますが85%~90%の高い透過率を実現しました。LEDなどの微弱な光源パワーを十分に活用できます。

配光制御 入射した光は決められた範囲に配光され、同時に高い均一性が得られます。

拡散整形	円形	湿度	85%、24hrs (PC)
拡散角度・整形範囲	5°、10°、20°、30°、60°	粘着性	100%クロスハッチテスト #ASTM-D3359
素材	ポリカーポネイト	硬度	エンピツ硬度H
厚み	約0.25mm	Laser Damage	PC=0.22J/cm ² ; 1064nm、10ns pulse
透過率	≥85%	洗浄法	蒸留水で流した後、強制空気乾燥、メタノールを 浸したレンズクリーニングペーパーで拭き取る。
角度公差	>10° ±15%、≤10° ±1.5	黄色度	2.6% direct exposure (600hrs) ASTM-D1925
透過波長域	400nm~1100nm	寸法・定価	約125×125mm 4,500円(税抜) 約250×250mm 15,000円(税抜)
屈折率	PC: 1.586		
対応基板素材	ポリカーポネイト(PC)		
温度	-30°C~80°C 240hrs (PC)		

※上記掲載内容は参考データであり当該製品の正確性を保証するものではありませんので予めご了承下さい。